

02499

〔別 紙〕
様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和4年 5月 1日 至 令和5年4月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 ピュア

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 福岡県行橋市西宮市一丁目14番32号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成18年12月18日

(4) 設立登記年月日 平成19年 4月 3日

(5) 役員及び評議員

| | 氏 名 | 備 考 |
|--|-----|-----|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

| 種 類 | 施設の名称 | 開 設 場 所 | 許可病床数 |
|-----|-----------|--------------------|-------|
| 診療所 | さかき矯正小児歯科 | 福岡県行橋市西宮市一丁目14番32号 | |

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

| 種類又は事業名 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|---------|---------|-----|
| 該当なし | | |

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

| 種 類 | 実 施 場 所 | 備 考 |
|------|---------|-----|
| 該当なし | | |

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年 6月15日 令和3年度決算の決定

令和5年 4月20日 令和5年度予算の承認

以上

様式 2

法人名 医療法人 ピュア
所在地 福岡県行橋市西宮市一丁目 1 4 番 3 2 号

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和5年 4 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額 202,153 千円
2. 負 債 額 11,146 千円
3. 純 資 産 額 191,007 千円

(内 訳)

(単位：千円)

| 区 分 | 金 額 |
|-------------------|---------|
| A 流 動 資 産 | 177,845 |
| B 固 定 資 産 | 24,308 |
| C 資 産 合 計 (A + B) | 202,153 |
| D 負 債 合 計 | 11,146 |
| E 純 資 産 (C - D) | 191,007 |

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3-2

法人名 医療法人 ピュア
所在地 福岡県行橋市西宮市 一丁目 1 4 番 3 2 号

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表
(令和5年 4月30日現在)

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|---------------|---------|---------------------|---------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| I 流 動 資 産 | 177,845 | I 流 動 負 債 | 11,146 |
| II 固 定 資 産 | 24,308 | II 固 定 負 債 | 0 |
| 1 有 形 固 定 資 産 | 19,427 | (うち医療機関債) | 0 |
| 2 無 形 固 定 資 産 | 31 | 負 債 合 計 | 11,146 |
| 3 そ の 他 の 資 産 | 4,850 | 純 資 産 の 部 | |
| (うち保有医療機関債) | 0 | 科 目 | 金 額 |
| | | I 出 資 金 | 8,000 |
| | | II 積 立 金 | 183,007 |
| | | III 評 価 ・ 換 算 差 額 等 | 0 |
| | | 純 資 産 合 計 | 191,007 |
| 資 産 合 計 | 202,153 | 負 債 ・ 純 資 産 合 計 | 202,153 |

様式 4 - 2

法人名 医療法人 ピュア
所在地 福岡県行橋市西宮市一丁目 1 4 番 3 2 号

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 4 年 5 月 1 日 至 令和 5 年 4 月 3 0 日)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 |
|------------|---------|
| I 事業損益 | |
| A 本来業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 140,514 |
| 2 事業費用 | 133,090 |
| 本来業務事業利益 | 7,424 |
| B 附帯業務事業損益 | |
| 1 事業収益 | 0 |
| 2 事業費用 | 0 |
| 附帯業務事業利益 | 0 |
| 事業利益 | 7,424 |
| II 事業外収益 | 2,701 |
| III 事業外費用 | 0 |
| 経常利益 | 10,125 |
| IV 特別利益 | 4,180 |
| V 特別損失 | 0 |
| 税引前当期純利益 | 14,305 |
| 法人税等 | 3,350 |
| 当期純利益 | 10,955 |

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

| | |
|-----|--------------------|
| 法人名 | 医療法人　ビュア |
| 所在地 | 福岡県行橋市西宮市1丁目14番32号 |

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

| 種類 | 名称 | 所在地 | 総資産額 (千円) | 事業の内容 | 関係事業者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|------|----|-----|--------------|-------|---------------|-------|--------------|----|--------------|
| 該当なし | | | | | | | | | |

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

| 種類 | 氏名 | 職業 | 関係事業者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|------|----|----|---------------|-------|--------------|----|--------------|
| 該当なし | | | | | | | |

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 ピュア
理事長 榊 俊昭 殿

私（注1）は、医療法人ピュアの令和4会計年度（令和4年 5月 1日から令和5年 4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年 6月15日
医療法人 ピュア
監事 村橋 美由紀

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。